

野洲川だより

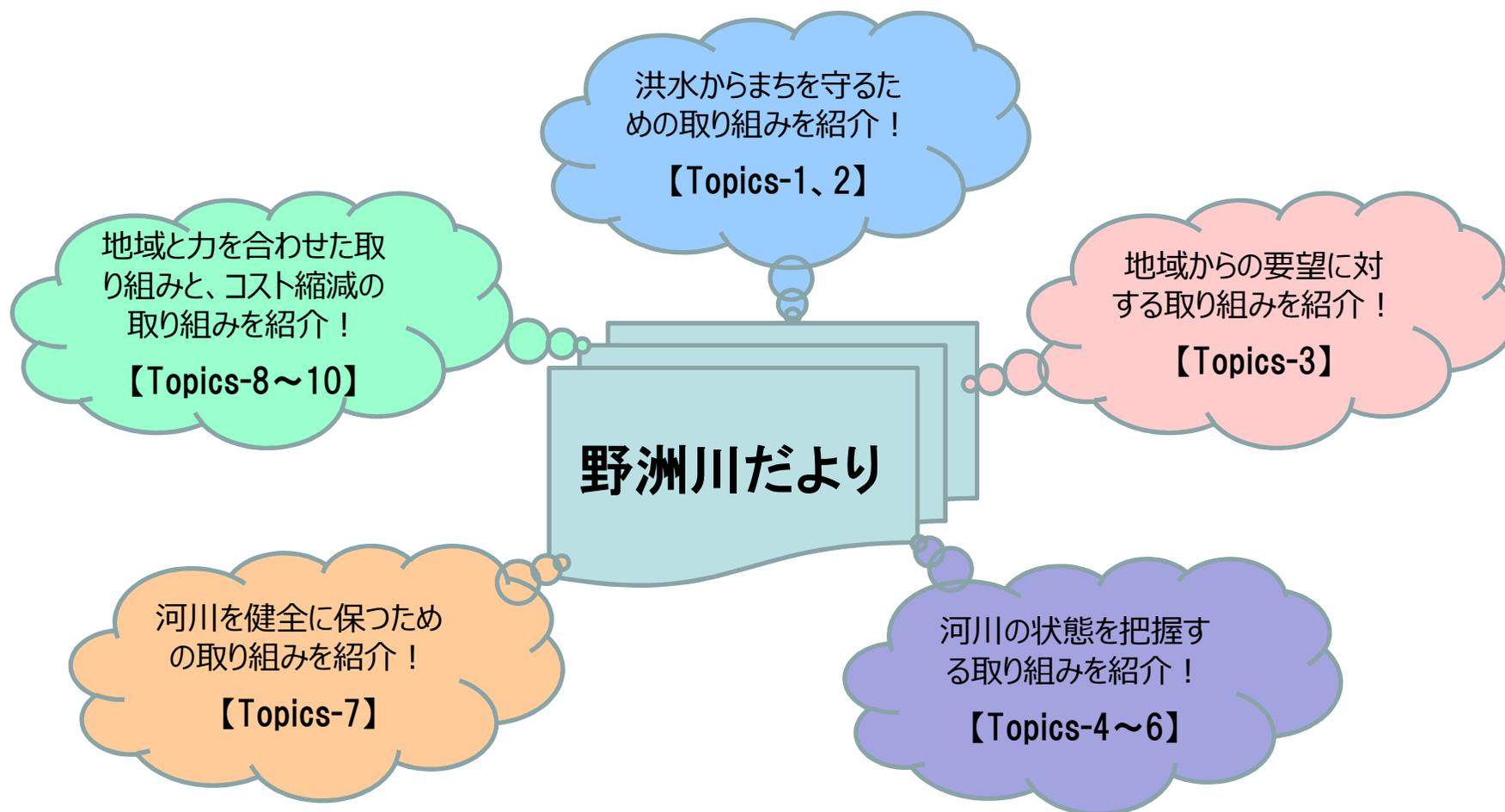
～Report of YASU river 2015～



治水、予算節約、美化、刈草などの有効活用・・・地域とともに

野洲川だより(H27野洲川河川管理レポート)とは・・・

『野洲川だより』では、野洲川沿川のみなさまに、いまの野洲川の状態を知ってもらい、琵琶湖河川事務所が取り組んでいる河川管理をわかりやすくお伝えしていきます。



野洲川では、浸水被害の低減につながる樋門を管理しています。

- 平成27年度は、台風11号(7月)、台風18号(9月)等による出水がありました。
- 出水時の琵琶湖流域平均雨量は、台風11号時が138mm、台風18号時が108mmを観測しました。
- 野洲川において、琵琶湖河川事務所が管理している樋門は、矢田樋門と前田樋門があります。
- H27年度は、いずれの樋門も出水時に稼働する必要がありませんでした。
- 今後は、洪水時に樋門の適切な操作が行えて、浸水被害ゼロが達成できるようにするための活動に取り組んでいきます。



▲ 矢田樋門



▲ 前田樋門

量水標について

野洲川には、洪水時に水位がどれくらい危険な高さまで上昇しているかを示す量水標が設置されています。



▲ 名神高速道路下流の量水標

▽はん濫危険水位	はん濫危険	【はん濫危険水位】 ・市長村長の避難勧告等の発令判断の目安 ・住民の避難判断の参考になる水位
▽避難判断水位	避難判断	【避難判断水位】 ・市町村長の避難準備情報等の発令判断の目安 ・住民のはん濫に関する情報への注意喚起
▽はん濫注意水位	はん濫注意	【はん濫注意水位】 ・水防団の出動の目安 (【Topics-2】の水位図を参照してください)

【Topics-2】 もしもの災害に備えて

【H27野洲川河川管理レポート】

琵琶湖河川事務所では、緊急時に迅速で的確な対応ができるように、日頃からさまざまな訓練を行っています。また、水位や雨量の情報を提供しています。

具体的な訓練の様子



樋門の操作訓練



洪水対応演習

対空標識

対空標識は、災害や水難事故発生時に、発生場所の位置を上空から早期に確認するために、堤防道路に設置しています。文字は、野洲川河口からの距離を示していて、1kmおきに標示しています。



【1R8】→右岸8km

水位、雨量の情報提供

【琵琶湖河川事務所HP】 http://www.kkr.mlit.go.jp/biwako/biwako_suii.html

琵琶湖、瀬田川、野洲川の水位・雨量情報

琵琶湖水位・雨量情報

平均水位	流域平均雨量
● 2)	外部リンク 滋賀県土木情報システム

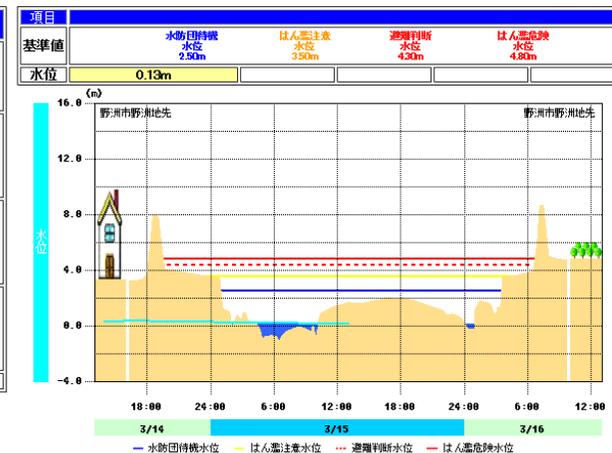
1) 国土地理院の流出量観測・・・リアルタイムの水位、雨量データが閲覧できます。
2) 国土交通省水気気象データベース・・・リアルタイムおよび過去の水位、雨量データが閲覧できます。

河川名	水位情報			雨量情報		
	水位観測所名	国土交通省 川の防災情報	国土交通省 水気気象データベース	雨量観測所名	国土交通省 川の防災情報	国土交通省 水気気象データベース
琵琶湖	彦根	●	●	彦根	●	●
	彦根市馬場	●	●	彦根市馬場	●	●
	片山	●	●	片山	●	●
	高浜市高月町片山	●	●	高浜市高月町片山	●	●
	大溝	●	●	大溝	●	●
瀬田川	高浜市神野	●	●	高浜市神野	●	●
	聖田	●	●	聖田	●	●
	大津市聖田町本聖田	●	●	大津市聖田町本聖田	●	●
	三保ヶ崎	●	●	沖ノ島	●	●
野洲川	大津市神野寺	●	●	大津市神野寺	●	●
	鳥居川	●	●	マキノ	●	●
	大津市神保町	●	●	高浜市マキノ町久保	●	●
野洲川	関ノ津	●	●	市場	●	●

水系名	河川名	観測所名	管理区分	所管	位置	所在地	電点高
淀川	野洲川	野洲	国河川	琵琶湖河川事務所	左岸8.10k	滋賀県野洲市野洲 (野洲川橋下流約230m地点)	T.P. 96.4900m (標高 96.4900m)

※TP(東京湾平均海面)

時刻	水位 (m)
3/14 14:00	0.27
15:00	0.29
16:00	0.30
17:00	0.31
18:00	0.30
19:00	0.29
20:00	0.28
21:00	0.27
22:00	0.27
23:00	0.24
24:00	0.24
3/15 01:00	0.22
02:00	0.21
03:00	0.20
04:00	0.19
05:00	0.18
06:00	0.17
07:00	0.16
08:00	0.16
09:00	0.14
10:00	0.14
11:00	0.14
12:00	0.13
3/15 13:00	0.13

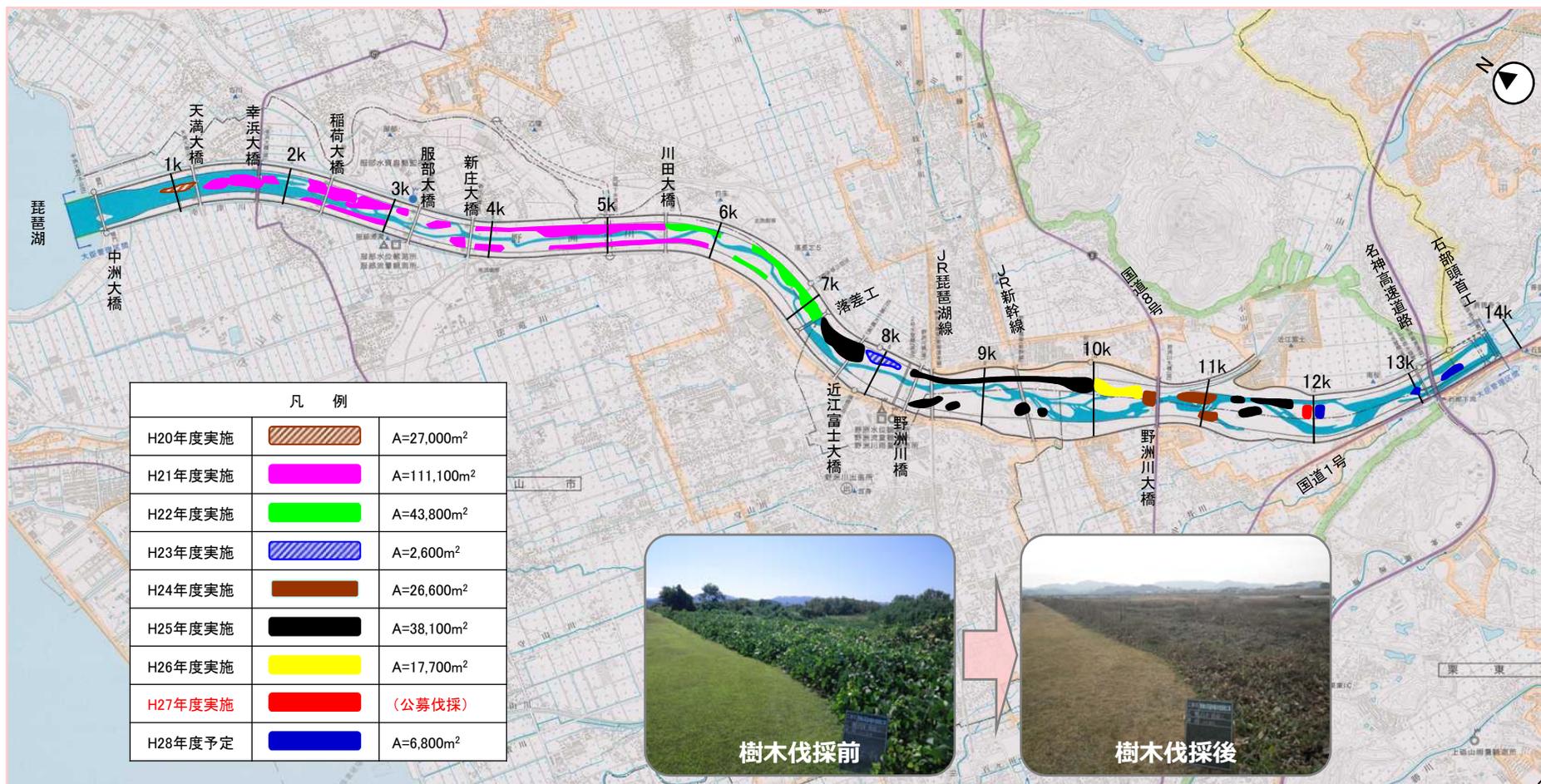


【Topics-3】 地域からの要望についての取り組み

【H27野洲川河川管理レポート】

洪水の流下を阻害している河道内樹木を、要望を踏まえながら計画的に伐採しています。

- 平成20年度より河口付近から樹木の伐採を開始し、平成28年度には上流端までの伐採を完了する予定です。
- その後は、樹木の繁茂調査を実施して、緊急性の高い箇所から樹木の伐採を行う計画です。
- 平成27年度は、民間活力を生かした公募伐採を試行的に実施しました。→【Topics-10】をご覧ください。



【Topics-4】 パトロールで堤防の変状等を診ています

【H27野洲川河川管理レポート】

巡視員 2 人によって、週 2 巡の頻度でパトロールを実施しています。

- 河川巡視は、河川区域等における違法行為の発見、河川内の環境や利用に関する情報収集等を目的に実施しています。
- 平成27年度は、河川管理施設等の維持状況の確認が234件と最も多く、次に違法行為の発見が多く見られました。



巡視中に発見したゴミの処理



野洲川落差工

←巡視員

水難事故防止の注意喚起

不法投棄が多発しています

野洲川では、不法投棄が多く、家庭ゴミから自転車まで様々なゴミが河川敷に捨てられています。

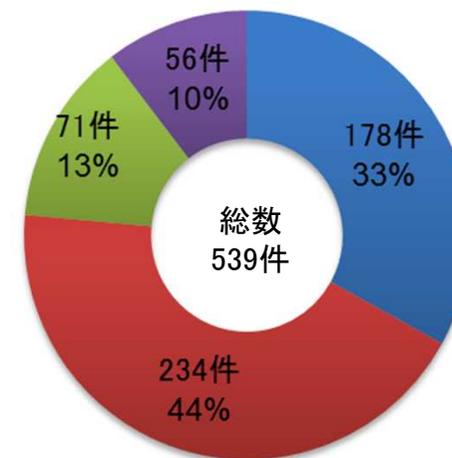
不法投棄は河川的美観を損ねるだけでなく、流水や土壌の汚染、生態系への悪影響、悪臭や蚊・ハエなど害虫の発生の原因となりますので、皆様も不法投棄の防止にご協力をお願いします。

琵琶湖河川事務所では、引きつづき警察と協力して不法投棄対策を進めています。



▲ 野洲川に捨てられたゴミ

巡視項目	(H27)巡視記録数
① 河川区域等における違法行為の発見	178件
② 河川管理施設等の維持状況の確認	234件
③ 河川利用に関する情報収集	71件
④ 河川環境に関する情報整理	56件
総数	539件



- 河川区域等における違法行為の発見
- 河川管理施設等の維持状況の確認
- 河川空間の利用調整に関する事項の情報収集
- 河川の自然環境に関わる事項の情報収集

全ての河川管理施設を定期的に点検し、機能の維持に努めています。

堤防・護岸の点検

- 堤防や護岸の点検を実施するとともに、異状・変状等の有無を把握し、必要に応じて対策を実施しています。



▲堤防点検の様子



▲護岸点検の様子



▲護岸の変状箇所



▲変状箇所への対策

樋門、機械設備等の点検

- 堤防や護岸のほかにも、出水期を迎えるにあたり、樋門や機械設備等について、ゲート等の動作確認や設備に異常がないかなどの点検を実施しています。

- 樋門：2施設
- 監視カメラ：28施設
- 水位・雨量の観測施設：11施設



樋門の作動確認



樋門電気設備の点検



樋門機械設備の点検



監視カメラの点検

※ 出水期：雨により川が増水しやすい時期のこと。(6月16日～10月15日)

野洲川を利用するみなさまの安全を守るために、点検を行っています。

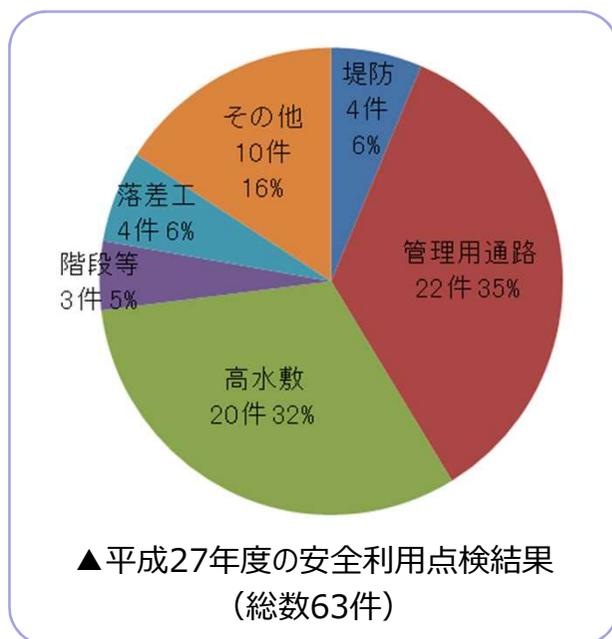
- 野洲川を訪れて利用される方々が、安全に楽しんでいただくため、河川施設に危険箇所がないか、注意喚起が必要な箇所がないかを確認する安全利用点検を行っています。点検した箇所で補修等の必要があれば応急的に処置し、順次対策を行っています。
- 川はいつでもどこでも安全な状態であるとは限りません。常に様々な危険があることをご理解いただき、自己責任において十分注意してご利用ください。



▲安全利用点検の様子



▲注意喚起看板の設置状況



対策前



対策後

▲階段機能の機能回復

各施設の機能が発揮できるよう、不具合箇所の補修・改善を行っています。

被災した護岸の復旧

- 平成27年9月の台風18号の出水により、国道8号上流左岸の野洲川運動公園(栗東市)に面する低水護岸が侵食・洗掘の被害を受けました。



- ただちに立入り禁止の安全措置をとるとともに、復旧作業に着手しました。



- 侵食箇所は護岸ブロック等の設置、洗掘箇所は土砂を投入して対応しました。



陥没箇所の復旧と調査

- 野洲川ふれあい広場で、陥没(幅1.0m、長1.2m、深0.5m)が発見されました。



- ただちに立入り禁止の安全措置をとり、掘削して陥没の原因を調査しました。



- 陥没箇所に土砂を投入して、十分な締め固めを行い、復旧しました。



- 陥没の原因となる空洞が別の場所にもないか調査して、安全を確認しました。



豊かな自然を守る取り組みや、環境への関心や興味を育むイベントを開催しています。

水生生物調査・水質調査イベント

- 名神高速道路の野洲川下流付近で、近隣の中学生に参加していただき、水生生物調査や水質調査等を実施しました。

- 実施日時：平成27年7月22日、8月4日
- 参加人数：合計44名(引率教員を含む)
- 水質階級(I～IV)：【Ⅱ】(ややきれいな水)



▲水生生物の採集



▲水質試験の様子



▲採集した水生生物



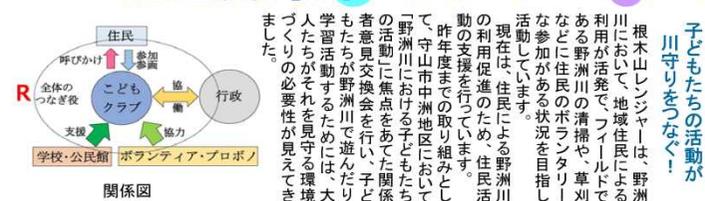
▲水難事故防止講習

- 川の大切さや豊かな自然を守ることに、関心を高めていただけるような活動を継続していきます。

琵琶湖河川レンジャーとの連携活動

- 琵琶湖河川レンジャーは、住民と行政が連携・協働して、川を守り育てるために、その橋渡し役として活動していただいている方々です。
- 琵琶湖河川事務所では、河川レンジャーの方々との情報・意見交換をとおして、より良い河川環境づくり等に取り組んでいます。
- 平成27年度は、4名のレンジャーが活躍されています。

根木山レンジャーの巻 琵琶湖河川レンジャー レポート



子どもたちの活動が川を守りつなぐ！

根木山レンジャーは、野洲川において、地域住民による利用が活発で、フィールドである野洲川の清掃や、草刈などに住民のボランティアなど参加がある状況を目指し活動しています。

現在は、住民による野洲川の利用促進のため、住民活動の支援を行っています。

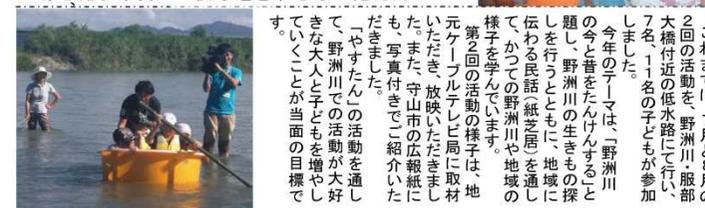
昨年度までの取り組みとして、守山市中洲地区において「野洲川における子どもたちの活動」に焦点をあてた関係者意見交換会を行い、子どもたちが野洲川で遊んだり、学習活動するためには、大人たちがそれを見守る環境づくりの必要性が見えてきました。

今年6月、中洲地区の住民有志により、「なかつ野洲川たんけん隊」や「なかつ野洲川たんけん隊」が立ち上げられました。

これは、「地域の資源である野洲川で、地域の子どもたちが遊んだり、学習したりする場をつくらねないだろうか」という課題に対して、地域が運営するクラブチームのようなものを目指してはじまった試みです。

環境教育に熱心な小学校教員1名そして、河川レンジャーがサポートに入り運営しています。地域の小学校と公民館のご理解とご支援をいただき、地元の大生や市内NPOの協力も得ています。

住民有志による「なかつ野洲川たんけん隊」！



なかつ野洲川たんけん隊
野洲川での活動が大好きな住民チーム

河川レンジャー
活動支援室
2015年9月発行
VOL.23

【Topics-9】 コスト削減の取り組み(1/2)

【H27野洲川河川管理レポート】

堤防除草で発生する刈草を堆肥化することによりコスト削減を図っています。

- 野洲川では、堤防の異常・変状等を把握するために、除草を年2回実施しています。
- 従来、発生した刈草は有料処分していましたが、平成13年度より、資源の有効活用、処分費用の削減等を目的に刈草の堆肥化に取り組んでいます。
- 堆肥は、無償で配布しています。詳しくは、下記HPをご覧ください。

【琵琶湖河川事務所HP】

<http://www.kkr.mlit.go.jp/biwako/others/recycle/index.html>



野洲川では、民間活力を活かした樹木の伐採を試行的に実施しました。

- 野洲川では、河道内樹木の伐採・処分費の低減を目的に、一般公募により、樹木の採取を希望する団体・個人の募集を試行的に実施しました。
- 平成27年度は、1名の方に実施していただきました。

- 平成28年2月24日より、伐木材を無償で配布しています。詳しくは、下記HPをご覧ください。

【琵琶湖河川事務所HP】

<http://www.kkr.mlit.go.jp/biwako/others/recycle/pdf/recycle2016.pdf>

毎日新聞：朝刊記事 [H27年11月14日]

公募型伐採 四方よし

野洲川べりの雑木 国交省事務所

野洲川の岸辺(野洲市南移)に生えている雑木を希望者に無料で伐採してもらう「公募型伐採」の募集を国交省琵琶湖河川事務所が始めた。河川の治水と美化に加え、経費削減、伐採した木の有効活用のいわば「四方よし」で、事務所が多数の応募を呼び掛けている。

【北出昭】

河川の岸辺にはもともと樹木が繁茂しやすいため、放置すれば水の流れの妨げになり、折れて流木となれば橋脚や管理施設に損傷を与え、可能性もある。樹林にはごみの不法投棄を誘発し、環境や景観上の問題も生じる。

雑木は従来、河川事務所が予算を付けて伐採し、焼却していた。一方、まきストーブの燃料やキノコを栽培する「ほだ木」としての需要があることから「公募型伐採」を試験的に導入することにした。県民の河川や環境に対する関心を高めるのも一つの目的で、好評なら伐採エリアの拡大も検討する。

今回は野洲川河口から11・8キロから12キロまでの右岸約4000平方メートルが対象。樹木は主にヤナギで、個人や団体のほか企業も応募できる。申し込みは、琵琶湖河川事務所のホームページから応募用紙を入手して、郵送またはファクスで。締め切りは今年20日必着。樹木の伐採、搬出は12月25日〜来年3月31日までの平日。問い合わせは琵琶湖河川事務所(077・546・0844)。



配布する伐木材



伐木材配布の様子

■所在地・連絡先

●国土交通省 近畿地方整備局 琵琶湖河川事務所

〒520-2279 滋賀県大津市黒津4丁目5-1

TEL. 077-546-0844

●野洲川出張所

〒520-0021 滋賀県守山市吉身3丁目7-2

TEL. 077-582-3279

河川名	区間	延長	告示の番号及び年月日
野洲川	左岸: 湖南市石部北四丁目2193番地先	から 13.8km まで	建設省告示第901号 昭和40年3月29日
	右岸: 湖南市菩提寺字平尾2111番9地先		建設省告示第563号 昭和49年4月11日
	琵琶湖への流入点		建設省告示第959号 昭和61年4月5日

流域図

